

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2020. 3. 17

下水道機構の『新技術情報』 第420号

(公財) 日本下水道新技術機構 <https://www.jiwet.or.jp/>

14日土曜日の午後に東京の桜が開花したと気象庁が発表しました。

平年より12日早く、昨年より7日早い開花で、統計開始以来で最も早い開花となりました。さらに、東京が全国で一番早く開花したのは2017年以来の3年ぶりだそうです。

気象庁では、標本木で5~6輪以上の花が咲いた状態になった最初の日を桜の開花日としているようです。

開花の発表があった日は、残念ながら冷たい雨が降り、さらに雪に変わって行くという冬を思い出させる寒い一日となってしまいました！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第420号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません

■機構の動き

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

■Tea Break

- ・偶然と開花宣言（忘れん坊さんからの投稿です）

■ピックアップ！機構情報

- ・エンジニアリングレポート
(脱水汚泥の改質による省エネルギー資源化技術に関する共同研究)

■はしわたし

- ・今回のはしわたしは2月18日(火)に開催されました第68回新技術現場研修会の様子をお届けします！

■国からの情報

- ・3/13付下水道ホットインフォメーション

インフォメーション (最新の話です)

- 今週はありません。

機構の行事予定

。○。

●令和元年度建設技術審査証明書交付式の中止について

令和2年3月17日(火)に実施を予定していましたが、令和元年度建設技術審査証明書交付式は中止いたしました。

●時差通勤・テレワークの実施について

下水道機構では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため時差通勤の実施、テレワークの試行を行っています。連絡が取りづらいこともあります。ご理解とご協力をお願いします。

。○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○。

●偶然と開花宣言 (忘れん坊さんからの投稿です)

14日の土曜日に、お昼前からウオークしに都心に向けて出掛けていました。雨にも負けず風にも負けずと傘をさしながら歩いて、電車に乗って、を繰り返して、幡ヶ谷、初台、新宿三丁目、そして、九段下に到着。

令和前日に参拝したっきりだったのもあり、参拝することに。この頃には、雨はみぞれになっていて、真冬の寒さを感じさせる天気になっていました。

帰り道に桜の木が柵で囲われているエリアがあり、そういえば東京の開花はココの桜だったなあと思いながら何の気なしに通り過ぎた後で、この日が開花宣言した日と言うことを知りました。たまたま、訪れた日が開花宣言日とは！

TVカメラは1台だけだったし、特に人が居たわけでもありません。雨の日に開花宣言するとは思わないですよ？

開花した桜を撮影しとけば良かったなあ。とモヤモヤしていましたが、おみくじで大吉を引いたのでよしとします！

ちなみにこの日は、29,000歩ほど歩きました。

。○。

ピックアップ！機構情報

(下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020.1 冬季号の中から記事をご紹介します)

。○。

・エンジニアリングレポート

(脱水汚泥の改質による省エネルギー資源化技術に関する共同研究)

下水道法の改正(平成27年7月施行)では下水汚泥の肥料利用・燃料利用の努力義務化が示された一方、中小規模の下水処理場においては、費用対効果の面で焼却や燃料化による事業費削減は困難であり、ケーキ処分費によって事業費が圧迫されている状況です。また、既存の汚泥肥料導入処理場(全国38カ所)においては施設の老朽化が進んでおり、設備更新に向けた対応も必要です。このような状況に対し、低LCCで安全・省力運転可能な汚泥資源化技術が求められています。

そこで、本共同研究では、低LCCで安全・省力運転可能な汚泥資源化技術である「脱水汚泥の改質による省エネルギー資源化技術」について、その概要・特徴・性能を整理するとともに、設計・維持管理等に関する技術的事項を技術資料としてまとめました。

ここでは、その共同研究成果について報告します。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-03-16-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly30>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報は こちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターは こちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体は こちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 ○ 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 ○ 。

○ 今回の はしわたし は 2 月 18 日 (火) に開催されました第 68 回新技術現場研修会の様子をお届けします!

詳細はコチラ

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi2020-03-16>

＼(^-^) 皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで → jiwet@jiwet.or.jp

※ テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。 。 ○ 。

国からの情報

。 。 ○ 。

↓ ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2020. 3. 13 の情報です)

配信元: 国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

3 月 1 1 日は平成 2 3 年の東日本大震災から 9 年となりました。下水道では、津波、液状化、放射能汚泥等、大きな課題に直面したのが記憶に新しいです。被災された方々、支援に行かれた方々、この節目に、当時を鮮明に思い起こされているのではないのでしょうか。

今、コロナウイルスという大きな課題に社会全体が直面しています。経済的な影響も大きくなっています。3 月 10 日には、内閣総理大臣より、今後概ね 10 日間程度のイベント開催の自粛要請継続の方針が示されました。下水道関係者におかれても、引き続き、市民生活に欠かせない下水道事業の継続的な実施に努めていただくとともに、

感染防止に向けた措置へご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 新型コロナウイルス感染症に係る対応について（国土交通省）
- 新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策及び影響を受ける事業者への支援策（国土交通省）
- 主要な管渠の見直しに向けた下水道施設の整備量調査への協力のお願い（国土交通省）
- 浄化槽法の一部を改正する法律等の施行に向けた留意事項について（国土交通省）

-
-
- 新型コロナウイルス感染症に係る対応について（国土交通省）

新型コロナウイルスに関し、3月9日、厚生労働省から、下記の見解を聴取しましたので、情報提供させていただきます。各下水道管理者におかれましては、引き続き、処理場での適切な消毒等による水質管理に遺漏なきようお願いいたします。

1 下水処理過程でのウイルスの失活について

SARS コロナウイルスは pH7～8 の汚水中、6 時間程度で失活することが判っており、同種の新型コロナウイルスについても、8 時間程度の滞留時間を要する一般的な下水処理（pH7～8）の過程で十分、失活させることが可能であると考えられる。

2 塩素処理の効果について

SARS コロナウイルスは大腸菌よりも塩素消毒に感受性が高いことが判っている。同種の新型コロナウイルスについても、生物処理後に塩素処理を行い、大腸菌群数を十分低減することで、感染リスクを相当程度、低減することが可能と考えられる。

- 新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策及び影響を受ける事業者への支援策（国土交通省）

新型コロナウイルス感染症への対応については、令和2年3月10日に「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第一第2弾一」が政府で決定されたところです。

（参考） https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/taisaku_honbu.html

本対応策においては「事業活動の縮小や雇用への対応」として、雇用調整助成金の特例措置の拡大や、強力な資金繰り対策などが盛り込まれており、厚生労働省及び中小企業庁において、当該内容のパンフレット等を作成し、積極的な周知を行っているところです。

（参考） <https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10098.html

下水道関連の各事業者の方々にも、ご理解とご活用のご検討をお願いします。

- 主要な管渠の見直しに向けた下水道施設の整備量調査への協力のお願い（国土交通省）

国土交通省では、下水道管渠のうち国庫補助対象を「主要な管渠」として定めています。主要な管渠の範囲について、新たに改築に係る別表を設定するとともに、近年の浸水被害の頻発化・激甚化への対応を図る別表の改訂を検討しています。

このたび、検討の基礎資料として、管渠の整備実績や整備予定等について、各地方公共団体へ調査を依頼させていただきました。

調査期間は、データ整理等に時間を要することを踏まえ、5月を提出期限とさせていただきます。

地方公共団体におかれては、ご多忙の折に恐縮ですが、よりよい補助制度の検討のため、調査へのご協力をお願いいたします。

ご不明な点については、下水道事業課までお問合せください。

○ 浄化槽法の一部を改正する法律等の施行に向けた留意事項について（国土交通省）

浄化槽法の一部を改正する法律および関係省令が令和2年4月1日より施行され、し尿のみを処理する既存の単独処理浄化槽（現在、新設は禁止）への規制強化等が図られます。

3月5日付けで環境省より発出された施行通知では、下水道の処理区域及び予定処理区域内の単独処理浄化槽について、「特定既存単独処理浄化槽」※の措置を実施する場合には、下水道部局と調整することとされています。

※ 特定既存単独処理浄化槽

放置すれば生活環境保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれのある状態にあると認められる既存単独処理浄化槽。

都道府県知事は、特定既存単独処理浄化槽に係る浄化槽管理者に対し、除去その他生活環境保全及び公衆衛生上必要な措置をとるよう助言又は指導できる。（相当の期限を定めて勧告・命令も可能。）

そこで、3月10日、国土交通省より地方公共団体の下水道部局に対し、特定既存単独処理浄化槽に対する措置について調整する際の留意事項※について、事務連絡を発出しました。

※ 留意事項の概要

- ・ 都道府県知事が下水道処理区域内の浄化槽管理者へ助言等を実施する場合、公共下水道管理者も連携して対応。
- ・ 下水道予定処理区域内の特定既存単独処理浄化槽について、必要により整備スケジュールの見直しを行い、下水道整備を着実に実施。

（参考）改正浄化槽法の概要（環境省 HP）

https://www.env.go.jp/recycle/jokaso/data/law/r01_law40.html

【参考情報】

◆ 宮城県、水道民営化の公募開始 22年4月に民営化 <3/13 日本経済新聞>
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ056766140T10G20A3L01000/>

◆ 汚水処理を県センターに一本化 <3/6 山形新聞>
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200306-00000006-yamagatan-106>

◆ 感染拡大 国交省直轄工事の中止は2%余 <3/10 NHK>

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20200310/k10012321951000.html>

◆ 津波被災地の8割、「内水氾濫」未想定 ハード優先で遅れ 東日本大震災9年
〈毎日新聞 3/10〉

<https://mainichi.jp/articles/20200310/k00/00m/040/335000c>

◆ 【全国建設業協会】理事らを対象にポンプ場施設整備にて現場見学会 事業目的や
採用工法などを確認 〈3/4 建設通信新聞Digital〉

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/427067>

◆ 「東京アメッシュ」が中国語と韓国語に対応 〈トラベル Watch 3/6〉

<https://travel.watch.impress.co.jp/docs/news/1239476.html>

◆ 【3.11】記事から振り返る東日本大震災

水インフラのリスクマネジメントのかなめは「人」だった 〈Web ジャーナルMizu Design〉

<https://mizudesignjournal.com/column/1992.html>

◆ トイレ用お掃除シート、溶けるか溶けないか、やってみた第2弾

トイレに流せる？ 流せない？ 〈Web ジャーナルMizu Design〉

<https://mizudesignjournal.com/column/1986.html>

◆ 「魅力を凝縮」 シンボル「らーじくん」あしらったマンホール設置へ 山口・下関
〈Yahoo!ニュース 3/12〉

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200312-00000038-mai-soci>

◆ 釈由美子さん「マンホール女優」で話題に 仕掛けた鳥取県「コロナ終息したら訪れて」
〈Yahoo!ニュース 3/12〉

<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20200312-00000065-mai-soci>

◆ 池袋にデザインマンホールぶた 絵柄は「池袋PRアニメ」に 〈池袋経済新聞 3/13〉

<https://ikebukuro.keizai.biz/headline/2443/>

※ 海外ニュース（協力：日本下水道協会）

◇ 米国水環境連盟(WEF) ニュースポータル「優先事項：コロナウィルス」

〈WEF 3/11 Last Updated〉 (英文)

<https://www.wef.org/news-hub/current-priorities/coronavirus/>

◇ ニューヨーク市のクイーンズ地区の浸水対策事業が完成に近づく。〈QNS 3/6〉

(英文)

<https://qns.com/story/2020/03/06/major-infrastructure-project-to-prevent-flooding-in-southeast-queens-neighborhood-nears-completion/>

◇ ヒマラヤ地区で水不足の影〈THE HINDZU 3/2〉 (英文)

<https://www.thehindu.com/news/national/water-crisis-looms-large-in-himalayan-regions-find-study/article30957887.ece>

=====

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ: <https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>
